



2021年2月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月9日

上場会社名 株式会社MS&Consulting 上場取引所 東
 コード番号 6555 URL https://www.msandc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 並木 昭憲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 日野 輝久 TEL 03(5649)1185
 四半期報告書提出予定日 2020年10月9日 配当支払開始予定日 2020年11月17日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	479	-	△296	-	△297	-	△206	-	△205	-	△212	-
2020年2月期第2四半期	1,368	-	147	-	146	-	102	-	104	-	102	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△46.43	△46.43
2020年2月期第2四半期	23.39	22.55

(注)当社は、2020年2月期より決算日を3月31日から2月末日に変更しました。このため、2020年2月期第2四半期及び2021年2月期第2四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	3,882	2,793	2,816	72.6
2020年2月期	3,814	3,103	3,125	82.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	-	0.00	-	18.50	18.50
2021年2月期	-	9.25	-	-	-
2021年2月期（予想）	-	-	-	9.25	18.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,163	-	101	-	97	-	65	-	67	-	15.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2019年6月20日に開催された第7回定時株主総会で事業年度の変更に係る定款の一部変更が承認されたため、2020年2月期は2019年4月1日から2020年2月29日までの11ヵ月間の決算期間となっております。このため、通期の対前期増減率については、記載しておりません。

当社は2020年5月13日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しておりません。なお、当該自己株式の取得につきましては、2020年10月5日に公表した「自己株式の取得状況に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	4,417,000株	2020年2月期	4,415,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	30,600株	2020年2月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	4,406,217株	2020年2月期2Q	4,443,966株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料について）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年10月に実施された消費増税による景気減退に加え、新型コロナウイルス感染拡大によって4～6月期の国内総生産は急減し、世界恐慌以来とも言われる経済危機に陥っております。個人消費への影響も甚だしく、当社の主要顧客である外食・小売などのサービス産業を取り巻く環境は、かつてない厳しさとなっております。

このような環境下、基幹サービスである顧客満足度覆面調査「ミステリーショッピングリサーチ（以下、MSRという）」をはじめとしたミステリーショッピングリサーチ事業の国内における売上収益は、前第2四半期連結累計期間と比較し、66.4%減となりました。主な内訳として、MSRは国内の調査数で60.5%減、国内の売上収益で64.8%減、MSRの活用を総合的にサポートするためのコンサルティング・研修（以下、コンサルという。）は、国内の売上収益で75.8%減となっております。

当第1四半期連結累計期間の受注が前年同四半期比36.9%に低迷したことに加え、当第2四半期連結会計期間においても7月までは、一時休業に伴う業績悪化、集まりや外出の自粛などを理由に、MSRやコンサルの延期または中止を希望する既存顧客が後を絶たず、引き続き当社グループの業績にも甚大な影響が及びました。

しかしながら、緊急事態宣言が解除となった当第2四半期連結会計期間の受注は、感染第2波のピークとなった8月に失速したものの、前年同四半期比80.0%まで回復いたしました。また、売上収益においても8月は前年同月比75.3%となり、回復の兆しを見せております。

そのような中、感染拡大防止と事業継続の両立に取り組まれる顧客企業への支援を目的に、店舗における新型コロナウイルス感染症対策の徹底度を図るMSRの提供を開始するとともに、そのような取り組みを行う店舗を紹介するサイトを開設いたしました（注1）。加えて、tenpoket チームアンケートやSVナビがIT導入補助金対象として認定を受ける（注2）など、これらの取り組みは、今後の受注ならびに延期となった既存顧客の再開を促す足掛かりとなっております。

生産面では、国内のMSR調査数が8月は前年同月比81.1%まで回復しており、安定的な稼働に近づきつつありますが、今後しばらくの間は、月毎の繁閑差が生じるものと予想されます。必要に応じ、雇用調整助成金を有効に活用することで、レポート生産体制のテレワーク化に続く、更なる生産コストの抑制に繋げて参りたいと考えております。

管理面では、当第1四半期連結累計期間に引き続き、旅費交通費が大幅に減少、加えて広告宣伝費、貸倒引当金なども減少したため、前第2四半期連結累計期間と比較し、販売費及び一般管理費は18.1%減となりました。現在は、インサイドセールスやオンライン研修など、事業活動の効率化が徐々に進んでいることを背景に、地代家賃などの更なるコスト削減に努めることで、一層の収益体質強化に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益478,742千円（前年同期比889,228千円減）、営業損失295,789千円（前年同期は147,045千円の営業利益）、税引前四半期損失296,802千円（前年同期は146,271千円の税引前四半期利益）、親会社の所有者に帰属する四半期損失204,602千円（前年同期は103,953千円の親会社の所有者に帰属する四半期利益）となりました。

なお、当社グループはミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（注1）2020年6月29日リリースの「新型コロナウイルス対策覆面調査の提供を開始」ならびに2020年8月31日リリースの「新型コロナウイルス対策覆面調査の導入店紹介サイトを開設」をご参照ください。

（注2）2020年8月26日リリースの『経産省IT導入補助金に「tenpoket チームアンケート」「SVナビ」が認定』をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び現金同等物が282,980千円、繰延税金資産が92,649千円、その他の流動資産が47,215千円増加し、営業債権及びその他の債権が386,174千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて68,056千円増加し、3,881,773千円となりました。

負債については、借入金が415,309千円、リース負債が29,883千円増加し、営業債務及びその他の債務が37,842千円、未払法人所得税等が20,959千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて378,165千円増加し、1,088,585千円となりました。

資本については、配当金支払による利益剰余金の減少81,678千円、親会社の所有者に帰属する四半期損失204,602千円等により、前連結会計年度末に比べて310,108千円減少し、2,793,189千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ282,980千円増加し、815,092千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれら要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、12,636千円の収入(前年同期比30,900千円減)となりました。これは、税引前四半期損失の計上296,802千円、営業債権及びその他の債権の減少額386,116千円、営業債務及びその他の債務の減少額37,682千円、法人所得税の支払額17,658千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、27,565千円の支出(前年同期比1,187千円増)となりました。これは、無形資産の取得による支出26,848千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、297,846千円の収入(前年同期は392,568千円の支出)となりました。これは、長期借入れによる収入500,000千円、配当金の支払81,678千円、長期借入金の返済による支出34,691千円、リース負債の返済による支出19,329千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月13日の「2021年2月期の連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	532,112	815,092
営業債権及びその他の債権	764,234	378,059
棚卸資産	1,044	3,373
その他の流動資産	49,511	96,726
流動資産合計	1,346,900	1,293,251
非流動資産		
有形固定資産	35,271	27,920
使用権資産	44,514	76,768
のれん	2,223,891	2,223,891
その他の無形資産	93,198	107,610
その他の金融資産	48,517	38,258
繰延税金資産	21,426	114,075
非流動資産合計	2,466,817	2,588,522
資産合計	3,813,717	3,881,773
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	70,803	166,656
リース負債	38,987	32,274
営業債務及びその他の債務	518,675	480,833
未払法人所得税等	27,948	6,989
引当金	9,858	9,858
その他の流動負債	21,437	13,211
流動負債合計	687,709	709,822
非流動負債		
借入金	—	319,456
リース負債	5,601	42,197
引当金	17,110	17,110
非流動負債合計	22,711	378,763
負債合計	710,420	1,088,585
資本		
資本金	608,538	609,038
資本剰余金	1,542,402	1,542,782
自己株式	—	△17,455
その他の資本の構成要素	△13,364	△19,494
利益剰余金	987,899	701,619
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,125,476	2,816,490
非支配持分	△22,179	△23,302
資本合計	3,103,297	2,793,189
負債及び資本合計	3,813,717	3,881,773

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上収益	1,367,969	478,742
売上原価	△821,273	△493,022
売上総利益(△損失)	546,697	△14,280
販売費及び一般管理費	△405,011	△331,905
その他の収益	8,626	51,406
その他の費用	△3,267	△1,010
営業利益(△損失)	147,045	△295,789
金融収益	14	5
金融費用	△788	△1,018
税引前四半期利益(△損失)	146,271	△296,802
法人所得税費用	△44,188	90,668
四半期利益(△損失)	102,083	△206,134
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	△7,279
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	△7,279
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△433	1,558
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△433	1,558
税引後その他の包括利益	△433	△5,721
四半期包括利益	101,650	△211,855
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	103,953	△204,602
非支配持分	△1,870	△1,532
四半期利益(△損失)	102,083	△206,134
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	103,756	△210,733
非支配持分	△2,106	△1,122
四半期包括利益	101,650	△211,855
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	23.39	△46.43
希薄化後1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	22.55	△46.43

第2四半期連結会計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
売上収益	716,121	272,445
売上原価	△399,929	△254,372
売上総利益	316,191	18,073
販売費及び一般管理費	△198,103	△160,701
その他の収益	6,983	49,074
その他の費用	△193	188
営業利益(△損失)	124,878	△93,366
金融収益	5	5
金融費用	△445	△645
税引前四半期利益(△損失)	124,438	△94,006
法人所得税費用	△39,535	28,303
四半期利益(△損失)	84,903	△65,703
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	—	520
純損益に振り替えられることのない項目合計	—	520
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△252	△340
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△252	△340
税引後その他の包括利益	△252	180
四半期包括利益	84,651	△65,523
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	84,778	△64,925
非支配持分	125	△778
四半期利益(△損失)	84,903	△65,703
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	84,643	△64,690
非支配持分	8	△833
四半期包括利益	84,651	△65,523
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	19.64	△14.76
希薄化後1株当たり四半期利益 (△損失)(円)	18.93	△14.76

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2019年4月1日時点の残高	583,353	1,918,254	—	△13,451	848,934	3,337,090	△19,689	3,317,401
会計方針の変更	—	—	—	—	—	—	—	—
修正再表示後の残高	583,353	1,918,254	—	△13,451	848,934	3,337,090	△19,689	3,317,401
四半期利益	—	—	—	—	103,953	103,953	△1,870	102,083
その他の包括利益	—	—	—	△197	—	△197	△236	△433
四半期包括利益合計	—	—	—	△197	103,953	103,756	△2,106	101,650
新株の発行	21,843	21,843	—	—	—	43,685	—	43,685
自己株式の取得	—	△1,073	△399,964	—	—	△401,037	—	△401,037
自己株式の消却	—	△399,964	399,964	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	△84,217	△84,217	—	△84,217
所有者との取引額合計	21,843	△379,195	—	—	△84,217	△441,569	—	△441,569
2019年9月30日時点の残高	605,195	1,539,060	—	△13,648	868,671	2,999,278	△21,795	2,977,483

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の構成 要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2020年3月1日時点の残高	608,538	1,542,402	—	△13,364	987,899	3,125,476	△22,179	3,103,297
四半期利益(△損失)	—	—	—	—	△204,602	△204,602	△1,532	△206,134
その他の包括利益	—	—	—	△6,130	—	△6,130	409	△5,721
四半期包括利益合計	—	—	—	△6,130	△204,602	△210,733	△1,122	△211,855
新株の発行	500	500	—	—	—	1,000	—	1,000
自己株式の取得	—	△120	△17,455	—	—	△17,575	—	△17,575
配当金	—	—	—	—	△81,678	△81,678	—	△81,678
所有者との取引額合計	500	380	△17,455	—	△81,678	△98,253	—	△98,253
2020年8月31日時点の残高	609,038	1,542,782	△17,455	△19,494	701,619	2,816,490	△23,302	2,793,189

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△は損失)	146,271	△296,802
減価償却費及び償却費	35,209	38,979
減損損失	2,558	—
金融収益	△14	△5
金融費用	788	1,018
棚卸資産の増減額(△は増加)	△571	△2,330
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	13,173	386,116
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△33,348	△37,682
その他	△28,189	△57,985
小計	135,877	31,310
利息及び配当金の受取額	14	5
利息の支払額	△798	△1,021
法人所得税の支払額	△91,558	△17,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,536	12,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,858	△483
無形資産の取得による支出	△23,460	△26,848
その他	△60	△233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,378	△27,565
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△84,217	△81,678
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△50,000
長期借入れによる収入	—	500,000
株式の発行による収入	43,685	1,000
長期借入金の返済による支出	△33,372	△34,691
自己株式の取得による支出	△399,964	△17,455
リース負債の返済による支出	△18,700	△19,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392,568	297,846
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△375,410	282,918
現金及び現金同等物の期首残高	814,692	532,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	515	63
現金及び現金同等物の四半期末残高	439,797	815,092

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ミステリーショッピングリサーチ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。